

# 「つなげよう! 生物多様性」定期

お取扱期間  
2/1(水)→4/27(金)



生物多様性とは、たくさんの生きものがつながりあって暮らしていることです。

私たちの暮らしはたくさんの生きものによって支えられています。

すべてのかけがいのない命を守り、その恵みを受け続けられるように、

「わたしの行動宣言」に賛同していただいた方を対象に、「つなげよう! 生物多様性」定期をお取扱いします。

## 「つなげよう! 生物多様性定期」のしくみ

適用利率は、スーパー定期およびスーパー定期300(1年)の

店頭表示金利の **2倍** といたします。

お客さま

定期預金のお預け入れ

touch

預金お利息店頭表示金利の **2倍**

お預けいただいた残高の**0.01%相当額**を、中日信用金庫から「生物多様性保全を支援する団体等」へ寄付いたします。したがって、お客さまは、間接的に生物多様性保全のための寄付に参加していただくことになります。

(お客さまの寄付金のご負担はありません)

touch

生物多様性保全のための寄付金  
(0.01%相当額)

生物多様性  
保全を支援する  
団体等

## 商品の概要

商品名	「つなげよう! 生物多様性」定期
お取扱期間	平成24年2月1日(水)～4月27日(金)
対象となる方	個人のお客さまで、チラシ裏面の「わたしの行動宣言」にご賛同いただいた方。
対象商品	「スーパー定期」および「スーパー定期300」<単利型> (自動継続扱・証書式または通帳式)
預入期間	1年
預入金額	10万円以上1,000万円未満(1円単位)
適用金利	預入時の店頭表示金利の「2倍」を約定利率として初回満期日まで適用します。
募集金額	20億円(募集金額に達し次第終了)
寄付金	寄付金は、この商品の預入残高(平成24年9月末時点)の0.01%相当額を当金庫が拠出して、生物多様性保全を支援する団体等へ寄付します。(寄付の実績については、当金庫ウェブサイト等でお知らせします) ※お客さまの寄付金のご負担はありません。
ご注意	当定期預金を中途解約された場合は、解約時における当金庫所定の中途解約利率を適用いたします。 この商品は当金庫の特別優遇金利制度「アルファ」の適用外です。なお、自動継続後の利率は、継続日における店頭表示金利を適用し、「アルファ」に該当する場合はその利率を上乗せします。
その他	・期間中、新規預入れの場合に限ります。 ・この商品は預金保険制度の対象です。 ・金融情勢の変化等により、予告なく取扱いを中止する場合があります。 ・店頭で説明書をご用意しています。

さらに(全店合計)先着**2,000名様**

「つなげよう! 生物多様性」定期を期間中にご契約された方に

室内用「魔法の土と花の種子」  
または「魔法の土と野菜の種子」

プレゼント!!



花や野菜を育てて、生物多様性に対する取り組みを实践しよう!

- プレゼントはお一人様1個とさせていただきます。(花の種子・野菜の種子の指定はご遠慮ください)
- 数量に限りがございますので、なくなり次第終了とさせていただきます。
- 写真はイメージです。



ハッチョウトンボ  
(学名: *Zygonyx japonicus*)

ちゅうしんの環境キャラクター「ハッチョウトンボ」

ハッチョウトンボは、体長1.8cm(1円玉の中に納まる大きさ)ほどの日本で一番小さいトンボです。名前は江戸時代の本草学者が「矢田鉄砲場八丁目(今の名古屋市の矢田川付近)」で発見したことに因みます。

# 「わたしの行動宣言」

私は生物多様性に対する取組みを実践します。

## 1.生物多様性に触れます

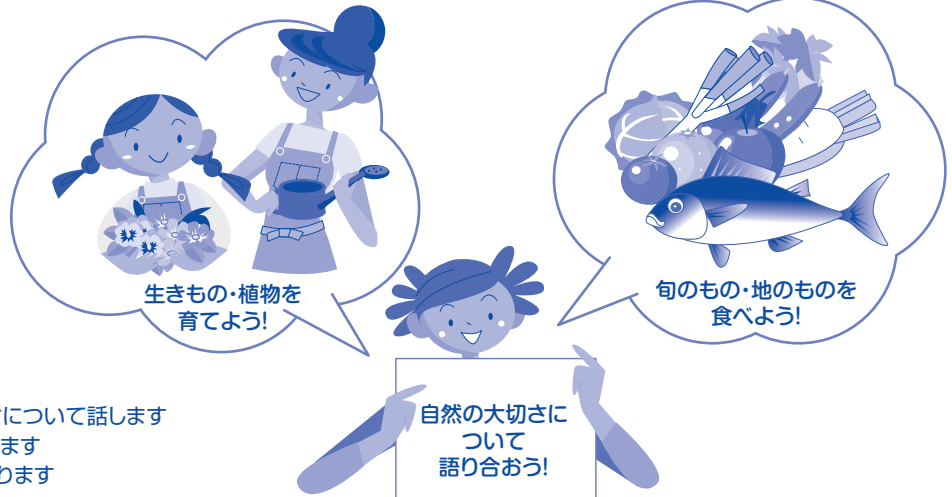
- 自然と触れあいます
- 身近な生きものをみてみます
- 生きもの・植物を育てます

## 2.生物多様性を守ります

- 生きものを大切にします
- 自然を汚さないようにします
- 旬のもの・地のを食べます

## 3.生物多様性を伝えます

- 家族や職場などで自然の大切さについて話します
- 生物多様性を守る仲間を応援します
- 自然と共に暮らす人々とつながります



## Q1. なぜ生物多様性を保全するの？

A1.

生物多様性とは、生きものや生態系の豊かさを現す言葉です。地球上には、森、里、川、海など様々なタイプの自然があり、その中に3,000万種ともいわれる多様な個性をもつ生きものがいます。生きものは、お互いにつながりあい、支えあって生きています。わたしたち人間もそのつながりの一部です。それぞれの地域で、その土地の歴史につちかわれた多様性やその場所に特有の生物の種・個性・生態系を大切にすることが、生物多様性の維持につながります。

生物多様性には3つの多様性があります

### 生態系の多様性

なごやにも、樹林やため池、農地、河川、干潟など様々な生態系があります。

### 種の多様性

様々な種類の生きものによって、なごやの生態系が支えられています。

### 遺伝子の多様性

同じ種類でも、地域によって形態や行動などの特徴が少しずつ違います。

## Q2. 生物多様性とわたしたちの関係って何？

A2.

わたしたちは、食糧や燃料の供給をはじめ、様々なかたちで生物多様性をもたらす恵みに依存しています。こうした恵みを、生態系サービスと呼んでいます。わたしたちが日々あたりまえと思っていることから、たとえば空気や水の浄化、気候や洪水の調節などの多くが、生態系サービスの上に成り立っています。

生態系サービスには4つのサービスがあります

### 供給サービス

#### 暮らしの基礎

食糧・燃料・木材・繊維・薬品・水など、わたしたちの生活に重要な資源を供給

### 調整サービス

自然に守られるわたしたちの暮らし  
水の浄化、洪水防止、土壌流出防止、気候緩和など、わたしたちの暮らしへの影響を抑制

### 文化的サービス

#### 生きものと文化の多様性

料理、文学、観光など、わたしたちの文化・精神面での生活の豊かさを提供

### 基盤サービス

#### 生きものが支える大気・水・土壌

わたしたち人間を含むすべての生命の生存基盤である地球環境を形成・維持

## Q3. なごやの生物多様性について詳しく知るには？

A3.

2010年10月に愛知・名古屋で開催された生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の理念と成果を継承し、名古屋市は、2011年9月に「なごや生物多様性センター」(名古屋市天白区)を設立しました。センターでは、市民・専門家・行政の協働によるなごやの身近な自然の調査・保全活動を推進するとともに、なごやの生きものに関する情報を収集・発信しています。

## Q4. 生物多様性を守る活動に参加するには？

A4.

なごや生物多様性センターでは、生きもの調査などの活動に参加する「市民生きもの調査員」を募集しています。詳しくは「名古屋市公式サイト」にてご確認ください。

「名古屋市公式サイト」 <http://www.city.nagoya.jp>  
「なごや生物多様性センター」で検索